

●日時:2017年7月31日(月)13:00~8月1日(火)13:00

●会場:日本キリスト教会横浜海岸教会

〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通8

(東急東横線経由みなとみらい線日本大通り駅より徒歩3分)

●宿泊:メルパルク横浜

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町16 TEL.045-662-2221

●参加費

24,000 円 全日参加	1泊2食付(7/31 夕食・8/1 朝食)
14,000 円 部分参加① * 宿泊無し	7/31 講演会・ワークショップ・コンサート・夕食、8/1 講演会参加
7,000 円 部分参加② * 宿泊、食事無し	7/31 講演会・ワークショップ・コンサート、8/1 講演会参加
4,000 円 部分参加③	7/31 講演会・ワークショップ・コンサートもしくは 8/1 講演会のどちらか1日の参加

●定員:80名

●申込締切:6月30日(先着順、定員になり次第締め切り)

プログラム

7月31日(月)	8月1日(火)
13:00~ 受付 日本キリスト教会横浜海岸教会	7:00~ 朝食(各自で)
13:30~15:00 講演1 中村 証子先生	9:00~10:30 講演2 細井保路先生
15:00~15:40 記念撮影・サイン会	10:45~12:15 講演3 ひぐちみちこ先生
15:50~16:30 佐々木店長えほんうたコンサート	12:15~ 閉会
16:30~17:00 吉井さんによるこひつじ文庫紹介	12:30~ サイン会
17:10~18:10 ワークショップ	自由解散
18:45~20:30 夕食・こひつじ文庫クイズ大会 など	

※講師、プログラムは事情により変更となる場合もございます。予めご了承ください。

お申込方法

別紙の参加申込にご記入の上、横浜キリスト教書店へファックス(FAX:045-241-5881)

またはメール(E-mail:sksch@mva.biglobe.ne.jp)にてお申込みください。

2017年「こひつじ文庫」絵本セミナー



in横浜

のご案内・お申込書

こひつじ文庫発足 35周年記念



今年は港街横浜を会場に、

ひぐちみちこ先生、中村 証子先生、細井保路先生、斉藤美恵子先生と4人の講師をお迎えし、3つの講演会とワークショップをいたします。

ひぐち先生には、絵本の誕生秘話とともに、私たちひとりひとりがかみさまからもらったプレゼントのこと。

保育の現場で長年子どもたちと絵本を楽しんできた中村先生からは、そのご経験から、絵本にまつわる疑問、絵本のおもしろさ、魅力をたっぷりと。

絵本大好き神父の細井先生には、絵本の楽しさ、こひつじ文庫の絵本選びについて等々…、3人の先生に語っていただきます。

斉藤先生によるワークショップでは、ご参加の皆さまと共に、絵本のことを、感じ合う、分かち合う時を持ちたいと思っております。他にも盛岡にある善隣館書店佐々木店長がギターを片手に絵本に歌をつけた「えほんうた」コンサート♪などなど…盛り沢山の



絵本セミナーです。会場となる日本キリスト教会横浜海岸教会は、山下公園に近く、日本プロテスタント発祥の地に立つ横浜市認定歴史的建造物を受けた教会です。

羽田空港からのアクセスも便利です。

みなさまのご参加をお待ちしております!



講師紹介

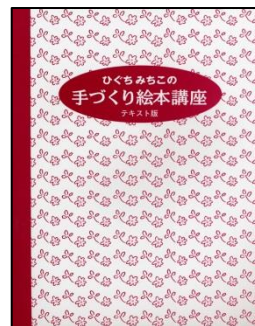
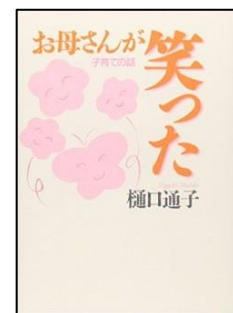
ひぐちみちこ氏（絵本作家）



1947年生まれ。岐阜在住。現在、地域の手づくり絵本サークル、児童養護施設、医療福祉の専門学校の講師としても活躍中。我が子のための手作り絵本が元になってできている絵本は、どれも愛情がたっぷり。お母さんも子どもも幸せになってほしい、そんな願いが伝わってきます。



著書に『かみさまからのおくりもの』『クリスマスおめでとう』『ねんねこ さっしゃれ』『いいきもち』『おりがみ いちまい』『子どもからの贈り物』『お母さんが笑った』『ひぐちみちこの手づくり絵本講座』『主の祈り』（イラストレーション・共著）など。日本キリスト教会大垣教会教会員。



中村 榎子氏

1944年生まれ。幼稚園、保育園で36年間、絵本の読み聞かせを続ける。退職後、青山学院女子短期大学、立教女学院短期大学、東洋英和女学院大学で非常勤講師を勤め、現在は各地の講演会講師として活躍中。長年の体験に裏打ちされた絵本論には定評がある。著書に『絵本の本』『絵本はともだち』（評論）『えかきうたのほん』。

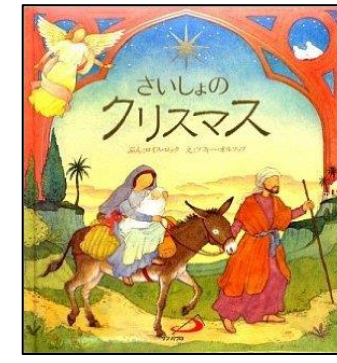
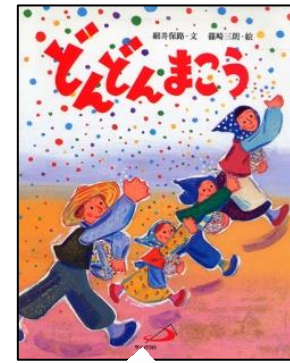


斉藤美恵子氏（藤女子大学非常勤講師）

1948年生まれ。札幌で生まれ育ち、幼児期より両親と教会に通い、中学2年生で洗礼を受ける。知的障がい児施設勤務を経て、42年間キリスト教保育に携わる。1994年よりこひつじ文庫アドバイザー。2017年度ペンぎんコース「読み聞かせのまえに」執筆者。

細井保路氏（カトリック逗子教会司祭）

1953年生まれ。カトリック教会の保育所、幼稚園でたくさん子どもたちに関わりながら、絵本作家としても活躍中。著書に『主の祈り』（イラストレーション・共著）『どんどんまこ』(文)『まいごのひつじ』(文)『みんなみんなひかりのこども』(文)『さいしょのクリスマス』(訳) 2006年よりこひつじ文庫アドバイザー。2017年度くじらコース「読み聞かせのまえに」執筆者。



2016年絵本セミナー in 松山にご参加の方々の感想から…

“…心暖まるセミナーだと思いました。どの講師のお話しも、それぞれのお立場、経験からの豊かなもので大満足でした。”

“絵本が人を育むことに改めて力を感じています。”

“絵本を読むということは日常保育の中であっても、読んでもらったり、本のよさをシェアするという体験はなかなかなくて新鮮でした。”

“絵本はただ好きだけでなく、子どもにとっていのちを作るもので、また絵本の世界を知るにおそいことはない大人で楽しめる素晴らしい物だと痛感できて感謝いたします”

“心も身体も解放されてのんびりゆったりエネルギーをいただきました。…このやさらかさを園の子どもたち 自分のこどもにも もってかえりたいです”

“今まで一生懸命伝えようと読み聞かせをしていましたが、絵本作家の方たちがちゃんと子どもたちに伝わるよう、次は何がおきるかとわくわくさせる工夫をたくさんされていることがわかりました。これからは作者のメッセージや絵そのものの楽しさを子どもたちが素直にそれぞれの受け止め方で感じられるように、あまり力まずに読みたいと思いました。”

“とても絵本の楽しみを深めることができ参加して良かったです。次回も待ち遠しく思っています。”